

国体競技会場予定地を視察

県教育委員が

教育事情を視察

相双で教育懇談会を実施

六月八日(木)、九日(木)の両日、相双教育事務所管内の小・中・高等学校と七十一年国体競技会場地の予定地を視察するとともに、管内の教職員及び教育関係者等との「教育懇談会」を実施いたしました。

福島県教育委員会

す。以下、その概要をお知らせいたしま

出席した県教育委員

○委員長 諸橋鐵二郎
○委員（委員長職務代理者）

○委員鳴瀨寛爾初瀨行雄

○ 〇 ハ 大和郭二
角田道子
なお、県教育庁側からは、清木孝悦
総務課長、松本政哲相双教育事務所長
が出席しました。

學校等視察

- 広野小学校
- 双葉中学校
- 相馬農業高等学校
- 国体馬術競技会場予定地(原町市)
- 国体高校野球(軟式)会場地とな
る橋葉町総合グラウンド(新設)

教育懇談会

相双地区的教員、PTA代表、地区代表七名との教育懇談会は、六月八日午後一時十分より、原町合同庁舎会議室で開催、「二十一世紀をきりひらく人間の育成」のテーマのもと、活発な意見の交換が行われました。

出席者（意見発表者）と発表要旨

- 佐藤和彦（石神二小教諭）
—心豊かな児童の育成を

- めざす音楽教育の実践—
●今、子どもに求められる豊かな心●私の指導理念●成長す

- 高玉幸江**（中村二小教諭）
—自ら考え、表現できる

- 人間の育成をめざして—
● 児童の実態 ● 私のめざす児童
像 ● 教育実践 ● これからの課題

- 阿部洋己（向陽中教諭）

- コンピュータによる教育実践—
 - 初任者研修から学んだこと
 - コンピュータ活用のねらいと
指導
 - 今後の課題と展望

- 猪狩みか子（大熊中教諭）

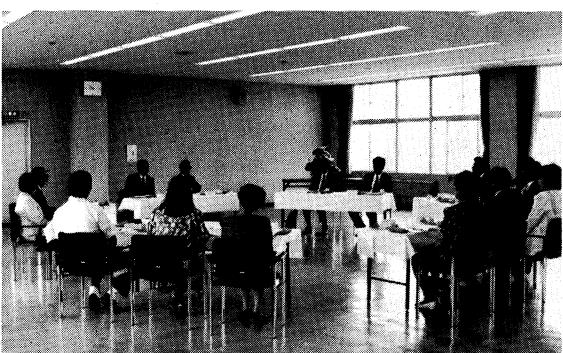
- 海外派遣研修から得たこと
 - 自校生徒の実態と問題点
 - 個を生かす指導のために必要

- ## なこと●今後の課題

- 心豊かな子どもを育てるための親の役割—

- ## ● 子どもの実態と心の教育の重 育てるための親の役割

- 我家の心の教育の重要性 ● 学校との連携 ● 今後の要性



さまざまな意見が交わされた教育懇談会